

令和4年度
地域教育力を高めるボランティアセミナー
実 施 要 項

期 間 令和4年12月15日～12月16日

主 催 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

令和4年度地域教育力を高めるボランティアセミナー

1 趣 旨

生涯学習社会実現のための持続可能な地域づくりに資するボランティア活動の在り方について学ぶとともに、事例研究や情報交換等を通して、参加者相互の交流を図る機会とする。

令和4年度テーマ：

「SDGsを促進するボランティア活動の在り方～学びの場、つながり、連携・協働の視点から～」

2 主 催

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

3 期 間

令和4年12月15日（木）～12月16日（金） （2日間）

4 対 象

- (1) 統括的な地域学校協働活動推進員（統括コーディネーター）、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）等、地域学校協働活動等に係る関係者
- (2) 学校教育活動、社会教育活動に関わるボランティア
- (3) 地域連携担当教職員等、地域連携に関わる学校関係者
- (4) NPO・企業等の学校支援活動担当者、ボランティア団体のリーダー等
- (5) 都道府県及び指定都市が設置する体験活動ボランティア活動支援センターの担当者
- (6) 自治体のボランティア支援担当者 等

5 定 員

1日目：150名程度

2日目：80名程度 ※想定を大きく上回る申し込みがあった場合は抽選を実施します。

6 実施方法等

Web会議システムアプリケーション「Zoom」を使用し、ライブ配信（オンライン）により実施する。

参加者は、すべてオンラインにより本セミナーに参加する。

（配信会場）

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-43

TEL 03-3823-0241

7 日程、主な内容及び講師

別表1、別表2のとおり

8 参加申込

(1) 参加申込方法

本セミナーに参加を希望される方は、【申込フォーム】または【メール】での申し込みが可能です。

①【申込フォーム】で申し込む

スマートフォン・タブレット等で、下記のURLまたはQRコードを読み取り、必要事項を入力してください。

(URL)

<https://forms.gle/frswNFLtZ8EfJX3L9>

(QRコード)



②【メール】で申し込む

参加申込書（別紙様式）を添付の上、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター宛てに、送信してください。参加申込書送付先メールアドレス及びメール件名は以下のとおりとしてください。

[メールアドレス] koshu01@nier.go.jp

[メール件名] 地域教育力を高めるボランティアセミナー参加申込

③締め切り期日について

申込フォーム・メールともに締め切り期日は、令和4年11月25日（金）までです。なお、上記以外の方法による参加申込は受け付けません。

(2) 参加申込にあたっての留意事項

- ・1日目の日程について、すべてに参加できることが望ましいですが、業務等の事情により、参加しない時間帯がある場合も申込可能です。ただし、講義等実施時間中のWeb会議システムアプリケーションへの入室、退出は認めませんので、休憩時間に入退出をしていただくこととなります。あらかじめご了承ください。
- ・2日目のグループ協議は、1日目の日程（基調講演、事例発表、講義・事例研究）の内容を踏まえたものとしますので、1日目の日程に参加していない方は参加できません。なお、両日参加の場合、事前オリエンテーションへの参加は必須です。また、グループ協議については、以下のような方の参加をお待ちしております。
 - ・ご自身の活動を紹介したい方
 - ・積極的にネットワークやつながりを作りたい方
 - ・他の参加者の活動を聞きたい方
- ・セミナー参加時のWeb会議システムアプリケーションのカメラにつきましては、両日ともに使用いたしますので、事前にご確認ください。

9 参加者の決定

(1) 決定通知

「8 参加申込」の手続により、参加を認める者に対しては、令和4年12月2日（金）までに当センターより参加申込書送信元メールアドレス宛てに通知します。

なお、電話等による参加の可否についての問い合わせは受け付けません。

(2) 事前オリエンテーション ※2日目：12月16日（金）参加者のみ

参加にあたっては、セミナー開始前に実施する事前オリエンテーションに参加してくだ

さい。日時等の詳細については、参加決定後にお知らせします。

10 オンライン参加するための要件

参加者がオンラインで参加するために必要な要件は次のとおりです。

(1) ハードウェア

①パソコン

- ・セミナー資料を社会教育実践研究センターのホームページ (<https://www.nier.go.jp/jissen/>) からダウンロードできること。

※お使いのパソコンのブラウザの設定等により、ダウンロードができない場合があります。

※資料は後日掲載予定です。

※ダウンロード方法の詳細は参加者決定後、参加者に連絡します。

- ・（セミナー前）セミナー資料のダウンロードのため、大容量のセミナー資料（30 MB程度）のダウンロード・保存等が十分に行える空き容量があること。
- ・（セミナー期間中）オンラインセミナーに参加（視聴）するにあたり、インターネットに常時継続・安定して接続できること。

例）Web会議システムアプリケーション（Zoom）や動画の映像及び音声途切れすることなく出力されること。

②Webカメラ・マイク（※ヘッドセットの使用を推奨）

- ・オンラインセミナーにおける質疑応答や出欠確認等に必要です。

(2) ソフトウェア

①Web会議システムアプリケーション（Zoom）

- ・双方向性のあるオンラインセミナーに参加するために必要です。

②Microsoft Office（Word2016以上）

- ・アンケートの記入等に必要です。

③Adobe Acrobat Reader

- ・セミナー資料閲覧等に必要です。

(3) メール

①セミナーに関する連絡やセミナー資料のダウンロード案内などをメールにて送付します。上記（1）①に記載した要件を満たすパソコンで常時確認可能なメールアドレスを、参加申込書（別紙様式）の6（1）メールアドレス欄にご記入ください。

②当センターからのお知らせは一斉送信メールにて行います。「@nier.go.jp」からのメールが受信できるようドメイン指定を行ってください。特にGmail等フリーメールをお使いの方は、当センターからの一斉送信メールを受信できない場合がありますので、必ず各メールシステムの設定を確認し、受信ができるよう設定をお願いします。

③セミナー資料のダウンロードを行う際、参加申込書に記載されたメールアドレス宛てにパスワードが発行されます。このため、勤務先の代表アドレスや共用アドレスではなく、参加者本人が常時確認できるメールアドレスを記入してください。

(4) 環境その他

- ①他業務や生活等の影響を受けずセミナーに専念できる適切な環境・場所等を確保してください。
- ②パソコン又はインターネット環境の不具合があった際に備え、直ちに電話連絡が可能な状態を保ってください。

11 参加に要する経費

参加に要するパソコンやインターネット接続に関する費用及びセミナー資料の印刷代は、参加者側の負担とします。その他の負担金はありません。

12 非常変災等について

非常変災等の発生により、セミナー実施の困難が想定される際は、対応について決定し速やかに参加者等関係者に連絡します。

13 その他

- (1) 感染拡大の状況により、セミナーの開始前又はセミナー中での中止等もあることをご了承ください。
- (2) セミナー開催中において、セミナー運営に支障を及ぼす行為を行われる方、センター職員の指示に従っていただけない方については、セミナーの参加をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 実施要項についての問合せは、社会教育実践研究センター企画係(03-3823-0241)までお願いします。

(別表1)

令和4年度地域教育力を高めるボランティアセミナー

テーマ：「SDGsを促進するボランティア活動の在り方

～学びの場、つながり、連携・協働の視点から～」

主な内容・講師

研修方法	主 な 内 容	講 師
基調講演	「ボランティア活動と生涯学習」	全国視聴覚教育連盟 会長 馬場 祐次朗
事例発表	「SDGsの視点から考えるボランティア活動」	NPO法人Gコミュニティ 代表理事 本堂 晴生
講義・事例研究	「SDGsの視点から、持続可能な社会に向けたボランティア活動について考える」	<コーディネーター> 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田 まなみ <事例発表者> 岡山県早島町生涯学習課 係長 藤本 高志 熊本県菊池市立菊池南中学校 教頭 長尾 浩史 地域学校協働活動推進員 渡邊 夕起子
グループ協議	「ボランティア活動における学びとかかわり」	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター職員

(別表2)

令和4年度地域教育力を高めるボランティアセミナー

テーマ：「SDGs を促進するボランティア活動の在り方～学びの場、つながり、連携・協働の視点から～」

日 程

12月15日(木)【ボランティアセミナー1日目】9:40～16:20

(受付9:15～)

9:40 10:00

11:00 11:15

12:15 13:45

16:10 16:20

セミナー 開会行事	基調講演 60分 「ボランティア活動と生涯学習」 【講師】 全国視聴覚教育連盟 会長 馬場 祐次朗	休憩 (15分間)	事例発表 60分 「SDGsの視点から考えるボランティア活動」 【講師】 NPO 法人 G コミュニティ 代表理事 本堂 晴生	昼休憩	講義・事例研究 145分(休憩15分含む) 「SDGsの視点から、持続可能な社会に向けたボランティア活動について考える」 【コーディネーター】 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田 まなみ 【事例発表者】 岡山県早島町生涯学習課 係長 藤本 高志 熊本県菊池市立菊池南中学校 教頭 長尾 浩史 地域学校協働活動推進員 渡邊 夕起子	諸連絡

12月16日(金)【ボランティアセミナー2日目】9:30～11:45

(受付9:00～)

9:30

11:30 11:45

13:00

グループ協議 120分 「ボランティア活動における学びとかわり」 国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター職員	セミナー 閉会行事・諸連絡	自由交流 75分 ※グループ協議でを使用した ブレイクアウトルームを13 時まで、参加者の皆様の交流 の場として開放します。 ※社研職員は入室しません。
----------------------------------------------------------------------------------	------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------